

4 POSITION BACK STEP

SILVER/BLACK

for YAMAHA YZF-R25/MT-25

Part No:51-35-01/51-35-01B/51-35-01G



51-35-01/201510B

この度はオーヴァーレーシング製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
製品の取り付けは、お買い上げ販売店様、または十分な取り付け技術のある方が行ってください。
また、締め付けトルク値や純正部品の取り扱いはメーカー指定のサービスマニュアルに準じて行ってください。



お願い：
製品の取り付けに関するお電話での対応は非常に困難な場合がございます。
正確な取り付けとセッティングを行うために、車両と製品をお持ちになって知識と技術のあるオートバイ販売店様、またはお買い上げになった販売店様へまずはお相談ください。

ご注意：

- ① 車両には個体差があります。取付けが困難な場合、周辺のボルトをゆるめ、グリスアップした後、再度取り付けを行ってください。
- ② 指定車種以外への取り付けは行わないで下さい。
- ③ 作業中はエンジンを必ず止めて、完全に冷めた状態で作業を行ってください。
- ④ 仮組みを行い、取り付け位置の確認を行ってください。
- ⑤ 走行前に各ボルトの締め付けを十分に確認してください。
- ⑥ 装着後、リアブレーキの動作を確認してください。リアブレーキが引きずっていたり、ブレーキペダルの可動部が引っかかっていたりすると、ブレーキングに支障をきたす場合がございます。
- ⑦ 正しい取付け、使い方などを守られない場合、商品の品質については保障しかねます。
また、当社は商品の品質についてののみ責任を負うものであり、それ以外のどのような事柄にも責任を負いかねますのでご了承ください。

同梱パーツリスト

	サイズ	パーツ	Part	数/QT
①		右側ASSY	R Assy	1
②		左側ASSY	L Assy	1
③		ヒールガード	Heal Guard	1
④		シフトロッドASSY	Shift Rod Assy	1
⑤	φ14*φ8.2*L9.5	アルミカラー	Alumi Collar	2
⑥	M8*20	キャップボルト	Bolt Cap	4
⑦	M6*25	キャップボルト	Bolt Cap	1
⑧	M8*30	サラボルト	Bolt Dish	2
⑨	M6*10	ボタンボルト	Bolt Buttom	2
⑩	M6	ロックナット	Locking Nut	1
⑪		保証登録書		1

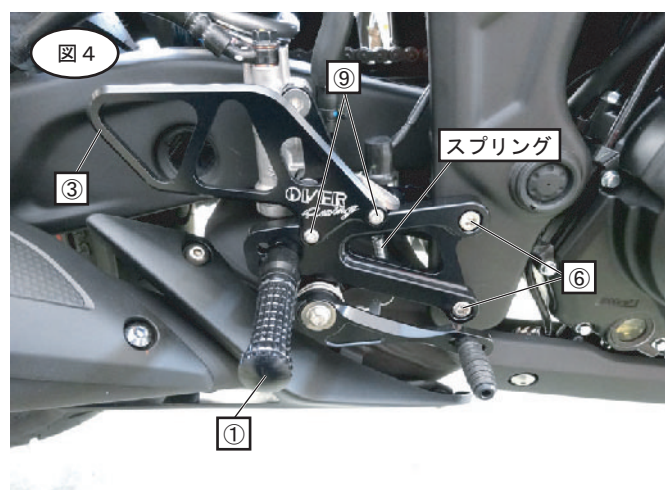
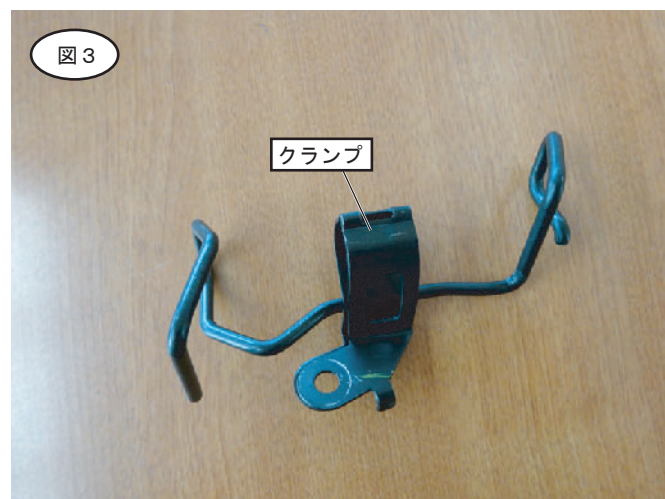
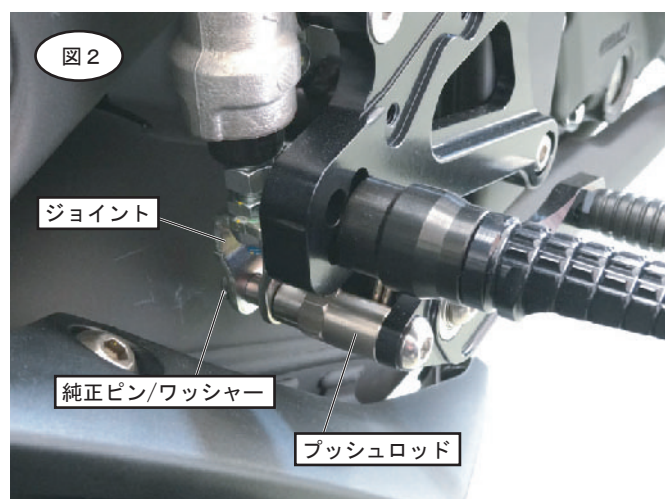
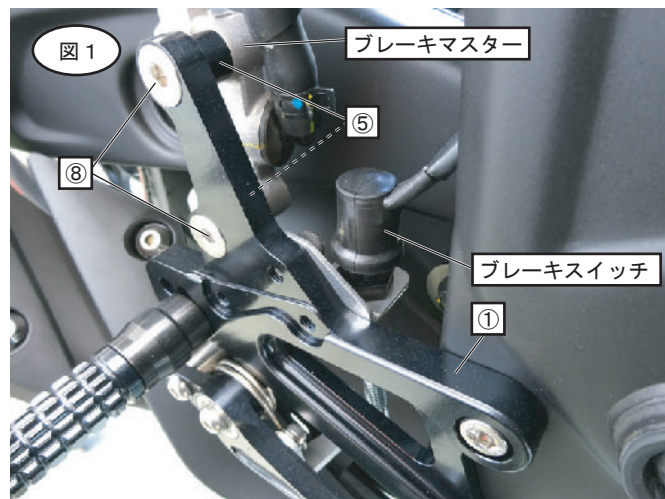
* 左図を参考に梱包内容をご確認ください。

4 POSITION B/S (純正ステップ ポジション比)

- | | | | |
|---|---|-------------------|-------------------|
| ③ | ④ | ③ 30mmBACK/40mmUP | ④ 40mmBACK/40mmUP |
| ① | ② | ① 30mmBACK/30mmUP | ② 40mmBACK/30mmUP |

取付方法

1. サービスマニュアルを参考に右側純正ステップを
取り外します。
ブレーキマスターとブレーキスイッチは車体に残しておきます。
2. ①右側ASSYを車体に取り付けます。(図4参照)
取り付けには⑥M8×20キャップボルトを使用します。
3. リアブレーキホースのスイングアーム部のクランプを
取り外します。(図3参照)
4. ブレーキマスターを取り付けます。
ブレーキマスター先端のジョイントをブレーキペダルのプッシュロッドに
差込み、純正ワッシャー、割ピンを使用し、取り付けます。(図2参照)
ブレーキマスター本体は⑧M8×30サラボルトで固定します。
ブレーキマスターとの間には⑤φ14×φ8、2×L9、5アルミカラーを
挟みます。(図1参照)
5. ③ヒールガードを取り付けます。(図4参照)
取り付けには⑨M6×10ボタンボルトを使用します。
6. ①右側ASSYにブレーキスイッチを取り付けます。
スイッチホルダーにブレーキスイッチ本体を取り付け、
ブレーキペダル裏のステーにスプリングを掛けます。
(図1、4参照)
* ブレーキスイッチの配線の取り回しが困難な場合、右側サイドカバーを
取り外し、シートレールに付けられているタイラップを切断し、
ブレーキスイッチの配線をフリーにします。
ブレーキスイッチの位置決め後、再度タイラップで固定してください。
7. ブレーキスイッチの動作を確認します。
ステーの位置でおおまかな位置出しを行い、スイッチ側で微調整します。
8. ブレーキホースが干渉しないようにスイングアームにタイラップ等で
固定してください。



9. サービスマニュアルを参考に左側純正ステップを取り外します。

チェンジアーム、シフトロッドは車体に残しておきます。

10. ①左側ASSYを車体に取り付けます。(図5参照)

取り付けには⑥M8×20キャップボルトを使用します。

11. 純正シフトロッドに④シフトロッドASSYをねじこみます。

12. 純正チェンジアームを2山ほど反時計回りにずらします。

13. ④シフトロッドASSYとチェンジペダルを連結します。

⑦M6×25キャップボルト、⑩M6ロックナットを使用し、取り付けます。(図5参照)

*組付け後、ボールが固定されている状態でシフトロッドを左右に振り、ピロボール本体が滑らかに動くことを確認してください。(図6参照)

ピロボールがロックした状態で使用した場合、ピロボールが破損する恐れがあります。

*逆チェンジで使用される場合、一度チェンジアームを車体から取り外し、図7のように逆向きに取り付けてください。

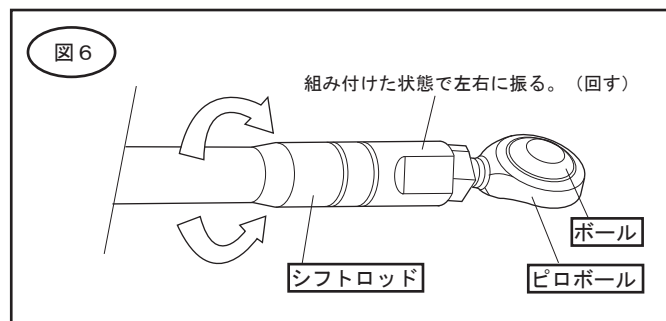
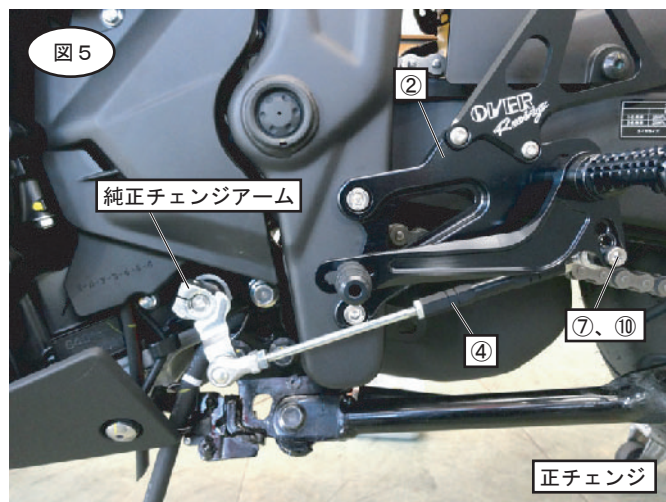
14. ペダルの高さを調整します。

シフトロッドを回転させてペダルの高さを調整し、両サイドのナットで固定します。

*各ネジ部が6mm以上差し込まれていることを確認してください。それ以下で使用した場合、破損や脱落の原因となりますので、ご注意ください。

15. 各部干渉が無いか確認の上、本締めします。

16. 各ペダルの高さ、リアブレーキ、ブレーキスイッチの動作を再度確認します。特にブレーキ周りの取り付け不良は重大につながる恐れがありますので十分に確認を行ってください。



*本製品ではステップバーの位置により4箇所、ペダルバーの位置により3箇所からポジションを選択することができます。ご自身に合ったポジションをご選択ください。ポジションの変更を行った場合、再度ペダルの高さを調整する必要があります。

図中番号は別紙、同梱パーツリストに対応しています。ご参照ください。

製造、販売元：



株式会社 オーヴァーレーシングプロジェクト
〒513-0836 三重県鈴鹿市国府町石丸7678-5
tel 059-379-0037 fax 059-378-4253
E-mail over@over.co.jp Internet http://www.over.co.jp